

④ 未来へつなぐために

少子高齢化や人口減少が進む中、JR加古川線の維持・存続には日常生活で利用して運行を支えていく必要があります。**一人一人に鉄道を使う意識と行動をお願いします。**

⑤ みんなで乗れば未来は変わる

公共交通の利用は▶健康の増進▶家計にやさしい▶事故リスクの回避——につながるといわれています。
目的地や日によってJR加古川線を利用するなど、積極的に公共交通を使って、**地域全体で鉄道のある暮らしを守りましょう。**

③ そこで… みんなで一斉乗車しよう

JR加古川線「乗って残そう乗車デー」

地域にとって大切な公共交通機関を守るため、10月15日(日)はJR加古川線「乗って残そう乗車デー」として、一斉乗車をしようとする取り組みです。
西脇と丹波の両市の皆さんに、お出掛けや通勤にJR加古川線の西脇市駅～谷川駅間を利用していただきたいと考えています。

10/15(日)の輸送密度
目標 **1000人**

※当日の利用者数を計測し、市ホームページなどで公表する予定です。

① JR西が赤字路線公表

4路線6区間

西日本旅客鉄道株式会社(JR西日本)は令和4年4月、一日の輸送密度(※)が2千人未満の線区の収支状況を公表。

加古川線(西脇市駅～谷川駅間)は **321人**
兵庫県内で最も低い輸送密度

※輸送密度=旅客営業キロ1千に当たりの一日の平均輸送人員

② このままでは…
**地域の未来につながる
鉄道の危機**



JR加古川線でおでかけモデルコース

① 日本へそ公園で散策コース

茜が丘複合施設みらいえと西脇市駅を結ぶシャトルバスを運行します(無料)。詳しくは市ホームページで。

10:10発	西脇市駅	12:38着
10:17発	比延駅	12:31着
10:19着	日本へそ公園駅	12:29発
12:29着		16:08発
12:26発	黒田庄駅	16:11着

10月7日(土)～15日(日)には、西脇市駅と谷川駅にメッセージボードが設置されます。「加古川線を大切に思う気持ち」を記したメッセージを募集します。加古川線に乗って、ぜひメッセージを書いてください。

※西脇市駅～谷川駅間は、交通系ICカードが使いません。駅で切符を買うか、車内で現金で支払いましょう。

② ちーたんの館で探検コース

13:41発	西脇市駅	17:22着
13:54発	黒田庄駅	17:09着
14:10着	谷川駅	16:54発
14:40着	ちーたんの館 (丹波市山南町谷川1110)	16:10発

恐竜の全身骨格や発掘を再現したレプリカを展示。クリーニング作業の見学も。10月は午前10時～午後5時。入場は高校生以上=210円、小中学生=100円。



10/15(日)



JR加古川線「乗って残そう乗車デー」 加古川線について考える日にしませんか

10月15日(日)はみんなでJR加古川線に乗ろう。兵庫県では西脇市と丹波市とともに、10月15日(日)をJR加古川線「乗って残そう乗車デー」として、両市の市民の皆さんによる加古川線の集中乗車デーを設けます。

JR西日本が令和4年4月に公表した「一日の輸送密度が2千人未満の線区」では、加古川線(西脇市駅～谷川駅間)は一日当たり321人で、県内で最も輸送密度が低い線区でした。このままでは、地域の未来につながる鉄道の危機を迎えます。

そこで、沿線の住民が一斉に乗車することで、地域における公共交通機関の重要性を再認識し、未来につなげようとする取り組みです。

みんなで乗れば、未来は変わる。10月14日(土)は鉄道への理解と関心を深めてもらおうとする「鉄道の日」です。いまは公共交通を利用しない人も、将来は必要となるかもしれない人も、家族や友人と一緒に加古川線を利用して、市内や丹波市を巡りませんか。

▼問合せ まちづくり課(市役所内線3032)